

新年のごあいさつ

なごやかクラブ名古屋

会長 犬飼 鏝治



新年あけましておめでとございます。会員の皆さまには、お健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年あけましておめでとございます。会員の皆さまには、お健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

救助活動が行われ、その後も助け合いながら生活を続けることができます。地域とのつながり、かかわりは大変重要な役割であることがあらためて明らかとなりました。

健康寿命、地域とのかわりは老人クラブで活動していく大きなメリットです。クラブ活動によるメリットを強くアピールし、そして広く周りの皆さんに知っていただきましょう。

今年、「なごやかクラブ名古屋」の設立60周年の年です。これを記念いたしまして「60周年記念誌」を発行するとともに、2月13日(木)には、Niterria日本特殊陶業市民会館において「芸能大会」を開催します。「歌って踊って楽しんで、みんなが主役、楽しい仲間」をテーマに、皆さんが楽しむことができると考えています。

蛇を表す干支で、蛇が脱皮することから、「古い殻を破って新しいステップを踏み出す」年と言われたり、また「巳」を「実」にかけて、「実を結ぶ」年とも言われており、このような1年でありたいと願うところがございます。

昨年の新年は、能登半島で地震が発生し大変大きな災害となりました。この地震災害でクローズアップされたのは、やはり地域のつながり、「コミュニティ」でした。地域のつながり、「コミュニティ」が

今年、「なごやかクラブ名古屋」の設立60周年の年です。これを記念いたしまして「60周年記念誌」を発行するとともに、2月13日(木)には、Niterria日本特殊陶業市民会館において「芸能大会」を開催します。「歌って踊って楽しんで、みんなが主役、楽しい仲間」をテーマに、皆さんが楽しむことができると考えています。

結びに、会員の皆さま並びに関係者の皆さまには、日頃のクラブ活動のご労苦に心より感謝申しあげるとともに、この1年皆さま方のご労苦が「実を結ぶ」とも「古い殻を破って新しいステップを踏み出す」幸多き年、喜び多き年となりますようご祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

長寿社会と言われ始めてから久しくなりました。人生が長くなれば、楽し

みや喜び、新たな体験への挑戦、人との出会いなど生活を豊かにできる機会が広がります。老々介護や闘病生活といった深刻な現実もあり悲喜こももですが、とにもかくにも健康長寿が一番のテーマです。健康維持のためいろいろチャレンジ

今年、「なごやかクラブ名古屋」の設立60周年の年です。これを記念いたしまして「60周年記念誌」を発行するとともに、2月13日(木)には、Niterria日本特殊陶業市民会館において「芸能大会」を開催します。「歌って踊って楽しんで、みんなが主役、楽しい仲間」をテーマに、皆さんが楽しむことができると考えています。

結びに、会員の皆さま並びに関係者の皆さまには、日頃のクラブ活動のご労苦に心より感謝申しあげるとともに、この1年皆さま方のご労苦が「実を結ぶ」とも「古い殻を破って新しいステップを踏み出す」幸多き年、喜び多き年となりますようご祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

